

セブ島通信
セブ日本人会報

2020年9月号
(隔月発行)
発行所
セブ日本人会
5th Floor
Clotilde Commercial Bldg,
ML Quezon St. Casuntigan,
Mandaue City, CEBU
TEL: (032) 343-8066
FAX: (032) 343-7663
発行人: 松田和人
編集人: セブ日本人会
http://www.ja-cebu.com
info@ja-cebu.com

日本人会会長として今できること



セブ日本人会の会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか？

セブにいらっしゃる会員様、日本に帰国された会員様もいらっしゃると思います。

セブ日本人会会長 松田 和人

早いもので、気づけば9月、日本では秋を感じる季節になりました。セブの気候は大好きですが、季節を感じられないのが少し残念です。これは食事に関しても同じことが言えます。昨年までは、出張で日本に行き、都度季節を感じ食事を楽しめておりましたが、今は日本とフィリピンを自由に行き来できない状況が続いております。

セブも9月に入ってMGCQという規制に緩和され、先月より人や車の動きは多くなりました。しかし外出制限はGCGとほぼ変わらず、あまり変わった感じはしません。しかしジムやマッサージがオープンしたのは大きいと思います。早く、日常(経済)が戻ることを願うばかりです。

セブ日本人会も3月下旬より事務所を閉じ皆様にもご迷惑をかけております。この場を借りて改めてお詫び申し上げます。また予定しておりました年間行事も全て中止になっており、年内は厳しいという見込みを立てております。

毎月、理事会はオンラインで開催して今後何をすべきかという話を毎

セブー成田便での帰国体験談

日本人会理事 櫻井 哲也



新型コロナウイルスの影響が長引き、セブから日本への帰国を検討されている方もいらつしやると思います。私は、8月1日にフィリピン航空のセブー成田便で帰国しましたのでその時の様子が少しでも参考になればと思い投稿させていただきます。

まず、帰国に際してフィリピン航空から必要と言われるMedical Certificateですが、これはマクタン・空港のBOQ (Bureau of Quarantine) で出国の24時間前から取得可能です。第二ターミナルの1階到着口にいるガードマンに話すとBOQと繋いでくれます。必要なのはパスポート、チケット、発行費用の300ペソです。約30分で発行してくれました。BOQは24時間開いているので出国の日に取得することも可能ですが、前日に取得しておいたほうが無難だと思います。

帰国当日ですが空港はガラガラです。通常通りの出発の2時間前に空港に到着すれば問題ありませんでした。また、前日に取得したMedical Certificateの提示を求められることもありませんでした。空港内のショップはみんな閉店していましたが、飲み物は自動販売機で購入可能です。



飛行機は定刻通りに動き出しました。機内サービスです。CAさんは防護服着ての完全防備でしたが、通常通り機内食もありアルコールの提供もしてい

日本からフィリピン国内への入国ビザ申請について

日本人会理事 齊藤 淳



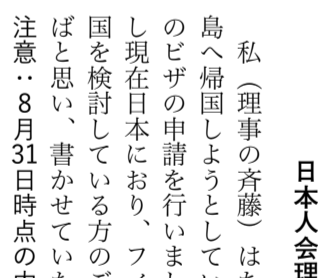
成田空港に着陸すると機体はボーディングブリッジのところへはストップインせずにタラップを使用してバスでの移動となります。乗り継ぎ客、外国人、日本人の順に飛行機から降りていくので、少し機内で待機することになります。バスに乗ってターミナルに到着したらしばらく椅子で待機となり、その後、係員の案内で全員一緒に空港内を移動します。次の待機場所には椅子が並んで置いてあるのでそこに着席して、PCR検査についての説明があります。説明の後、5人ずつ検査場へ移動していき、書類の確認、検査方法の説明を受けて検査を受けます。現在、空港での検査は唾液検査となつているので容器に唾液を出すだけで終了です。

検査後、空港内を移動して次の待機場所へ移動します。以前は、公共交通機関を利用しないで帰宅できる人は検査結果を待たずに帰宅出来ましたが、唾液の抗原検査に代わってからは結果判定まで待機しなくてはなりません。次の待機場所では係官に質問票を渡して帰宅方法などの確認、そして14日間の自宅隔離、公共

交通機関を利用しないことを要請されます。その後、待機場所で待機しているものと検査場でもらった番号が順番に呼ばれて一人一人に検査結果が言い渡されます。陰性であれば、そのまま入国審査、荷物受け取り、税関をスムーズに通っていき、税関を係官が付いてきたりすることもなくその後は通常と同じ様子でした。

所要時間ですが飛行機がスポットインして検査を受けるまでに約1時間、検査から結果出るまで約1時間の合計で約2時間かかりました。でも、スムーズに検査結果までわかるので非常に助かりました。ただ、再検査で時間がかかる場合もあるようです。

帰国後は14日間は自宅等の指定場所での隔離となります。その間は健康の様子を確かめる自動音声の電話が何度もかかってきました。今回の体験記は8月1日のもので、フィリピンサイド、日本サイドで日々、規制やシステムが変わると思いますので、帰国を検討されている方は最新の情報の収集、確認をされてください。



8月5日前後からからフィリピンに家族(夫・妻・子供)を持つ方の入国において、入国ビザが必要になりました。

私(理事の齊藤)はちょうどセブ島へ帰国しようとしていたため、このビザの申請を行いましたので、もし現在日本におり、フィリピンへ帰国を検討している方のご参考になればと思います。書かせていただきます。注意：8月31日時点の内容を書いて

- 短期ビザ取得の必要書類
 - 1・滞在日数+6カ月以上の有効期限があるパスポート原本とデータページ(顔写真部分のページ)のコピー
 - 2・記入済み非移民ビザ申請用紙(申請者本人が署名をすること)
 - 3・パスポート申請用サイズまたはビザ申請用紙の写真添付部分に収まるサイズのカラー写真(3カ月以内に撮影されたもの)
 - 4・フィリピン国籍者との婚姻、親子関係を証明する書類と、そのフィリピン国籍者の国籍を証明する書類(例：出生証明書、婚姻証明書、フィリピン旅券など)
 - 5・フィリピン国籍者(配偶者または親)からの身元保証書
 - 6・航空券予約証明書/日程表のコピー(最大乗客受入数によりフィリピンへ入国が出来ない場合があります。)
 - 7・フィリピンの隔離施設の仮予約証明書
 - 8・COVID-19検査の仮予約(航空会社と調整)
- 実際手続きをして知ったポイントをいくつか紹介します。
- 1・書類は全てA4サイズ指定です。

窓口以外も郵送も可能なのですが、こちらはどのように行いかはわかりません。

なお、ビザの発給には通常5営業日、急ぎの場合は3営業日（追加料金）かかるといわれました。

私は予約した当日に全ての書類を提出することができ、無事1週間後にVISAをもらうことができました。ただし！まだ入国が確定しているわけではありません。最後はフィリピン国内でのイミグレーションが待っております。

9月5日のフィリピン航空で帰国します。ちゃんとたどり着けるといいのですが……。

どのぐらいこの状態が続くかわかりませんが、もし年内にフィリピンへ帰国を検討されている方はご参考にして頂ければと思います。

■短期ビザの申請方法

- ・窓口（予約制）
- ・郵送（日本の公証役場での公証が必要）

Marriage Certificationの元々のサイズがA4ではないですが、とにかくすべてA4にするように指定がありましたので、予めそうしておきましょう。2、配偶者のパスポートコピーも必要になります。

3、仮に結婚証明書がない場合も、お子様の出生証明書やその他の書類があれば通る可能性があるようです。

4、フィリピン大使館HPからダウンロードできる、身元保証書は配偶者側のサインが必要なので、PDFで構わないので行って頂き、持ち込む必要があります。

なお、近くに麻布公民館がありますので、コピーやスキャンはそこで行えます。

2020年1月～8月に起こった出来事

1月21日	(DOH) フィリピンで初の新型コロナウイルス患者確認。	3月26日	(日本厚生労働省) 3月28日以降の日本入国規制強化を発表。
1月30日	(Immigration・DOTr) 中国から入国制限開始。	3月28日	(セブ市) セブ市ECQ開始。
1月30日	(DOH) フィリピン2例目。	3月29日	(ラプラブ市) ラプラブ市ECQ開始。
1月30日	(DOH) 緊急事態と発表。	3月30日	(セブ州) セブ島ECQ開始。
2月1日	(DOH) フィリピンで初の死亡者。	3月30日	(マンドラウエ市) マンドラウエ市ECQ開始。
2月2日	(航空会社) 中国本土、香港、マカオへのフライト欠航。	4月2日	(セブ市) マスク着用義務化。
2月5日	(DOH) フィリピン3人目の症例。	4月7日	(フィリピン政府) マニラ首都圏ECQ延長。
2月10日	(Immigration・DOTr) 中国から入国禁止措置開始。	4月15日	(DOH) セブで患者数急増。
2月26日	(Immigration・DOTr) 韓国から入国制限開始。	4月17日	(セブ市) バランガイLUZをトータルロックダウン。
3月6日	(DOH) フィリピンではほぼ1ヶ月ぶりの患者確認。	4月25日	(セブ市) セブ市のECQを5月15日まで延長。
3月6日	(DOH) 3月6日から毎日陽性者が発生し、本格的な対策が始まる。	5月1日	(フィリピン政府) セブ市、マンドラウエ市、ラプラブ市のECQ継続。
3月12日	(フィリピン政府) ドゥテルテ大統領が会見をし、3月15日からマニラ首都圏の陸海空路を封鎖すると発表。	5月16日	(フィリピン政府) セブ市、マンドラウエ市ECQ継続。ラプラブ市GCQへ緩和。
3月13日	(TESDA) 3月16日から語学学校は休校するよう通達。	6月1日	(フィリピン政府) セブ市、マンドラウエ市がECQからGCQへ緩和。ショッピングモール、タクシー再開。
3月14日	(航空会社) マニラーセブ便が欠航。	6月2日	(航空会社) 国内線再開。セブーマニラ経由で日本帰国可能になる。
3月15日	(セブ州) セブ島で3月20日から外国人に対する入国制限開始。	6月16日	(フィリピン政府) セブ市GCQからECQへ戻る。セブ市はショッピングモール閉鎖、タクシー運行停止。
3月15日	(セブパシフィック航空) 国際線の欠航が相次ぐ。	6月22日	(フィリピン政府) ドゥテルテ大統領が会見で、セブ市の状況悪化について言及。環境大臣をセブに派遣することを発表。
3月16日	(フィリピン政府) 公立学校授業・活動の停止。	6月23日	(フィリピン政府) セブ市に警察官や軍の応援を派遣。監視・取締りを強化。
3月16日	(フィリピン政府) マニラ首都圏を対象としていたコミュニティ隔離措置をルソン島全域に拡大。	6月23日	(セブ市) セブ市は発行済み検疫パスを全て無効とし、新しいパスを配布予定と発表。
3月16日	(セブ市) セブ市で夜間外出禁止開始。	6月25日	(セブ市) セブ市内12のバランガイでトータルロックダウン実施。
3月16日	(ラプラブ市) ラプラブ市で夜間外出禁止開始。	6月26日	(DOH) セブ市49のバランガイで集団感染と発表。
3月16日	(マンドラウエ市) マンドラウエ市で夜間外出禁止開始。	6月26日	(セブ市) セブ市は新しいパスの概要発表、配布も開始。
3月17日	(フィリピン政府) 外国人のフィリピン出国はいつでも可能と発表。	6月26日	(セブ州) セブ市との境界を封鎖することを発表。
3月17日	(フィリピン航空) 国際線の欠航が相次ぐ。	7月1日	(フィリピン政府) セブ市ECQ継続。マンドラウエ市、ラプラブ市GCQ継続。
3月17日	(セブ市) アルコール飲料の販売禁止。	7月2日	(フィリピン航空) セブー成田便再開。
3月18日	(フィリピン政府) ECQの規制明確化。	7月16日	(フィリピン政府) セブ市がECQからMECQへ緩和。マンドラウエ市、ラプラブ市はGCQ継続。
3月18日	(DOH) セブ島1例目の患者。	7月25日	(セブ州) MGCQ地域での観光アクティビティを再開。
3月18日	(セブ州) 国際線の欠航が相次ぎ、日本帰れない人が出る。	8月1日	(フィリピン政府) セブ市がMECQからGCQへ緩和。マンドラウエ市、ラプラブ市はGCQ継続。
3月19日	(DFA) 3月22日から外国人の入国制限開始。	8月1日	(フィリピン政府) 移民ビザ保持者の入国を許可。
3月19日	(セブ市) 娯楽施設の営業中止を命令。	8月15日	(フィリピン政府) 公共交通機関利用時にフェイスシールドの着用を義務化。
3月19日	(セブ市) モール臨時休業開始。	8月16日	(フィリピン政府) セブ市、マンドラウエ市、ラプラブ市GCQ継続。
3月23日	(セブ州) セブ島でレストラン店内飲食禁止。		
3月25日	(セブ州) セブでECQ実施のアナウンス。		
3月25日	(日本外務省) フィリピンに対し、感染症危険情報の発出。		
3月26日	(日本法務省) フィリピンを入国拒否対象地域に指定。		

2020年 戦没者慰霊祭

8月15日は終戦の日です。セブ日本人会では、毎年この日に戦没者慰霊祭を行なっています。例年は100名を超える参列者がありますが、今年は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、セレモニーは中止し、理事のみで慰霊を行いました。

小規模の開催となりましたが、石田顧問から説教を頂き、戦没者の慰霊を行うことができました。

このような状況ではありませんが、今日という日の意味を理解し、この地で尊い命を落とした方々の魂が、安らかにお休みいただけますようお祈りいた



しました。

合わせて慰霊祭の特集として、セブ島の情報が書かれているサイト「マナビジン」からセブ慰霊の旅の記事を転載して、セブ島の歴史を皆様にお伝えいたします。

こちらの記事は2019年に石田顧問、理事の斉藤、ライターのドン山本の3人でセブ島の戦争箇所取材し巡った後に記事作成しました。ぜひご覧ください。

神風特攻隊が飛び立ったITパーク

南北に細長く、ルソン島とミンダナオ島の2つの島の間位置するセブ島は、現在では国際的リゾート地としてあまりにも有名です。近年では英語留学の地としても人気を集め、年間を通して数多くの日本人留学生がセブを訪れています。

しかし、まさに南国の楽園と呼ぶにふさわしいセブにおいて、今からおよそ75年前、日本軍と米軍が激しい戦闘を繰り返したことは案外知ら

本人会会長の石田武司氏にガイドと慰霊をお願いし、セブ観音・南方第14陸軍病院の慰霊碑・米軍が上陸したタリサイの海岸・サンペドロ要塞の近くにある慰霊碑を訪れました。

二日目は単独にて、かつて日本海軍の大規模な飛行場があったITパークと、セブと日本軍との関わりがわかるスクボ博物館（MUSEO SUGBO）に行ってきました。

今回は時系列に沿ってわかりやすくガイドできるように、実際にたどった道程とは異なる順番で紹介していますので、ご了承ください。

1. ITパーク

まずはITパークから始めることにします。「ITパーク」は、その名の通り日本やアメリカのIT企業が進出しているオフィス街です。近代的な高層ビルが建ち並ぶ様は、ここがセブシティのなかでも最先端のビジネスエリアであることを強烈に印象づけています。

そんなITパークから今回のセブ慰霊の旅が始まることに、違和感を覚える方も多いかもしれません。根っからのオフィス街であるこの場所に旧日本軍に由来する何かがあるとは、とても想像が付きません。下の画像はITパークの入り口を



セブITパークの門

撮影したものです。この画像のなかに、旧日本軍に関連するものが映っています。

それが何か、わかるでしょうか？ 答えは、ITパークのゲートから伸びている道路です。

ITパーク側から見ると、左の写真のような感じですよ。

ITPARK ゼロ戦の滑走路

現在のITパークの場所には戦時中、セブ海軍航空隊の飛行場であるセブ基地がありました。ITパークのゲートから椰子の木に沿って真っ直ぐ伸びた舗装路は、その当時の滑走路の名残であるといわれています。

かつてこの滑走路から飛び立ったゼロ戦が、250キロの爆弾を積んだまま米空母に体当たり攻撃を敢行しました。神風特攻隊です。



セブITパークの元滑走路



日系の英語学校もあるITパークから神風特攻隊が飛び立ったという史実をはじめ聞き、驚く留学生は多いようです。

のどかな南国リゾートであるセブ島にも、大東亜戦争の影は確実に射していたのです。

その1. 安全な後方基地から一気に戦場へ

セブ島に日本軍が上陸したのは、1942（昭和17）年4月10日のことでした。すでに日本軍は同年1月2日にマニラを占領し、米軍の総司令官であったマッカーサーは軍を残したまま3月11日にフィリピンから逃げ去っています。

日本軍のセブ島上陸に際し、地元フィリピン人は表向きは温かく歓迎する姿勢を示しましたが、内心では日本軍に対する敵意を消せずいました。このあたりの事情は、日本

軍を解放軍として諸手を挙げて歓迎したマレーやインドネシアとは大きく異なります。詳しいことは後ほど紹介します。

1943（昭和18）年10月14日に日本政府の支援によりフィリピンが共和国として独立を許されたことをきっかけに、対日感情も幾分かは好転したものの、世論を親日に転替えさせるほどの力はなく、米軍指導の下に全土にわたってフィリピン人ゲリラが組織され、日本軍への抵抗を強めていきました。

セブにおいてもジェームズ・M・クッシング米陸軍中佐が率いるフィリピンゲリラ部隊が千名を超える人員を集め、日本人に協力するフィリピン人を強迫・殺害するなど、一般のフィリピン人に紛れて日本軍によるセブ統治をなにかと妨害していました。

それでもセブは武器弾薬や食料などを、ニューギニアやソロモンなど南方の前線に送り届けるための中継基地に過ぎず、戦場から遠く離れていたこともあり、戦時とはいえ平和な時間が流れていました。

しかし、1944（昭和19）年7月9日にサイパン島守備隊が玉砕して果て、続いてグアム・テニアン島が落ちると、セブも次第に不穏な空気に包まれるようになったのです。

そうして迎えた9月12日、セブ基地は米爆撃機に急襲され、飛行場は阿鼻叫喚の地獄と化しました。これが、米軍によるセブ島へのはじめての空襲です。この日を境に、セブ島は後方の安全地帯から血生臭い戦場へと化したのです。

その2. 「タバオ水鳥事件」の余波

9月12日の空襲は「セブ事件」と呼ばれています。通常は空襲を「事件」と呼ぶことはありません。ではなぜセブへの初空襲が「事件」と呼ばれるようになったのか、その背景には次のようなエピソードが隠され

ています。

事の発端は9月10日の「ダバオ水鳥事件」に遡ります。9月9日から10日にかけて、ミンダナオ島にあるダバオは米機動艦隊より発進した艦上機による大空襲を受けました。

当時、日本軍の戦闘機は米軍機による空襲を警戒し、フィリピン各地に分散して配置されていました。一極集中による被害を避けるための処置です。

そのためダバオ空襲による被害はたいしたことはなかったものの、敵機を迎撃できる戦闘機は一機もない状況でした。こうなると米軍の動向は、海岸に設置された見張所からの監視に頼るよりありません。

やがて見張りに立っていた日本兵から「敵水陸両用戦車二百隻陸岸に向かう」との報告が寄せられ、「ダバオに敵上陸」の報告を受けたミンダナオ島の司令部は大混乱に陥りました。

司令部は玉砕を覚悟し、全滅前には必ず行われる通信設備の破壊と重要書類の焼却を急ぎました。しかし、この時点で米軍上陸の確認を怠ったことは、後に大きな禍根を残すことになりました。

その当時、セブ島にあった戦闘機数百機も分散の命を受け、ルソン島にある陸軍のクラーク基地へと退避していました。

そこへ「敵、ダバオに上陸」の電報を受けたことにより二〇一空零戦隊は、ダバオに上陸した米軍を叩くために、中間地点であるセブに終結する命令を受けました。

ちなみに海軍航空隊における200番台は艦上戦闘機部隊を表しています。その主力はゼロ戦です。

米軍がどこから上陸してくるかわからないため、上陸まではフィリピン各地に航空機を分散して配置するものの、米軍の上陸地点が判明した時点で集中攻撃を仕掛けることが、かねてから用意していた日本軍の作

戦でした。

10日の夜には、セブ基地に百数十機のゼロ戦が集結しています。翌日にはダバオに向けて、セブ基地の滑走路からゼロ戦は一斉に飛び立つ予定でした。

ところが、このとき想定外の報告が寄せられます。「敵、ダバオに上陸」の報告は、見張員が海面に押し寄せる白波を米軍の水陸両用車と見間違えたことによる誤報であることが、判明したのです。

それはあたかも源平合戦の折りに平氏の軍勢が、富士川に羽ばたく水鳥の音を源氏の軍勢による急襲だと勘違いして逃げ出した故事を思い起こさせるに十分でした。そのため、この不祥事は「ダバオ水鳥事件」と呼ばれています。

その3.「セブ事件」の悲劇

肩すかしを食った二〇一空零戦隊は、再び全機をクラーク基地に戻す命令を受けました。本来であれば11日中に全機が引き返すところですが、昨夜のセブ基地への強行着陸は搭乗員を疲れさせていました。

ニューギニアやソロモンでベテラン搭乗員を次々と失ったために、二〇一空零戦隊には経験の浅い搭乗員も多数含まれていたのです。夜間飛行に慣れていない搭乗員が墜落するという悲劇が、昨夜も起きています。

そこで二〇一空零戦隊は11日に三分の一だけをマニラのニコラス基地に戻し、残りの機はエンジンの整備もかねて一日だけ搭乗員を休ませ、翌12日に戻ることになりました。

この何気ない決定が、搭乗員たちの運命を大きく狂わすことになりました。このとき、セブ基地に100機、マクタン島の飛行場には20機のゼロ

戦が残っていました。当時はマクタン島にも、主として練習飛行のための海軍飛行場があったのです。運命の9月12日の午前9時、レイテ湾東方にあるスルアン島の見張所

から、160機にも及ぶ米軍の大編隊が西に向かったとの緊急電が各基地宛てに打電されました。ところが、この緊急電は、なぜかセブ基地には届いていません。

セブでは早朝から敵機来襲に備えて「警戒待機」の配備をしていましたが、周辺基地からなんの連絡も届かないため、午前9時過ぎには「戦闘準備」を解除しています。

その日は南国には珍しく、どんよりと曇っていました。セブ基地では中島飛行長が搭乗員を待機所に集め、戦闘上の注意などを訓示する座学を行っていました。

そのときです。爆音がセブ基地上空に轟きました。セブ基地にとって不幸だったことは、ちょうどその間に味方のダグラス輸送機が到着する予定になっていたことでした。

それは、まったくの偶然ですが、こうした偶然が思いもかけない重大な結果を招くことが戦争の常です。爆音を耳にして敵襲と気づき、いち早くゼロ戦に向かって駆け出す搭乗員もいましたが、「いや待て、あれは味方の輸送機だ」と制され、引き戻されています。

もし、このときゼロ戦が飛び立つてさえいれば、米機を十分に迎撃できたことでしょう。しかし、爆音を味方機と勘違いしたことによる一瞬の躊躇が、零戦隊の壊滅を招きました。

たしかにダグラス輸送機は上空に姿を見せ、セブ基地の滑走路に降り立ちました。その直後、曇天のなか、輸送機を追いかけるように現れた敵の大編隊が上空を覆ったかと思いきや、敵弾を受けた輸送機は一瞬にして炎上したのです。

くつきりと浮かぶ青い星のマークが連なる大編隊は、カーチス艦載爆撃機と米戦闘機グラマンです。まもなく、すぐにも発進可能な状態で配置されていたゼロ戦と彗星爆撃機からも、一斉に炎が立ち上がり

ました。米機から見れば、空港に居並ぶゼロ戦はまな板の上の鯉も同然です。ダバオに上陸した米軍を攻撃するつもりでいたゼロ戦には爆弾や燃料が満載であったため、ひとたまりもありません。

ゼロ戦の翼下に装填されていた爆弾が破裂し、機銃弾が豆を煎るようにならばちと弾けるなか、それでも二〇一空零戦隊の搭乗員は、まだ被害を受けていないゼロ戦に駆け込むと僚機が燃えるなかを突っ切り、滑走路を飛び立っていきましました。

しかし、すでにグラマンが支配する上空にまともに飛び立てるゼロ戦はありませんでした。ある機は急降下してきたグラマンの機銃掃射を受けて墜落し、ある機は海上に逃れてなんとか上空に舞い上がろうとしたところを狙撃され、海中に没しました。

互いに接触して空中分解を遂げたゼロ戦もありました。上空に達しスピードに乗りさえすれば、グラマン相手に互角以上に戦えるゼロ戦でしたが、飛び立つてまもなくの不安定な瞬間を狙われてはどうにもなりません。ゼロ戦は一機、また一機とグラマンに撃墜されていきましました。

セブ基地の守備にいた第127防空隊佐野隊は25ミリ機銃をグラマンに浴びせ、数機を撃墜したと報告しています。その後も第二波、第三波のグラマンの大編隊が来襲し、セブ基地には「総員退避」を告げる鐘の音がけたましく鳴り響きました。

グラマンの去った後には、虎の子のゼロ戦のエンジンや翼の残骸が散乱し、手の施しようのない惨状を呈していました。この日、グラマンの迎撃に飛び立ったゼロ戦は41機、そのうちの27機が失われました。飛び立つこともできないまま地上で撃破されたゼロ戦は53機に及びます。

こうしてフィリピンでの決戦に向けて用意されていたゼロ戦は、その戦力の半分以上をたった1日で失う羽目に陥ったのです。失われたのはゼロ戦ばかりではありません。空襲を受けている最中に飛び立ったゼロ戦の搭乗員には、戦闘306飛行隊長の森井宏大尉や大石英男飛曹長など歴戦の勇を誇ったベテラン搭乗員が多数含まれていました。

フィリピンでの決戦前にゼロ戦とベテラン搭乗員の多くを失ったことは、日本軍にとって大きな痛手となりました。「ダバオ水鳥事件」がなければセブ基地にゼロ戦が集中することもなく、これほどの被害は生じなかったはずですが、さらにいくつかの偶然が重なり合い、思いもしない甚大な損害を被ったからこそ「セブ事件」と呼ばれているのです。

その4.セブ事件がもたらした神風特攻隊の誕生

現在のI TPパークには、往事を偲べせるものはないにもありません。I TPパークの中央に不自然なほどに真っ直ぐ長く伸びている道路が、当時のセブ基地の滑走路の名残だと言われれば、なんとなく「さもありなん」と思える程度です。

ふと上空を見上げてみれば、南国特有の雲一つない晴れやかな青空が広がります。かつて、この空をグラマンとゼロ戦が飛び交い空中戦を繰り広げていたのだと無理やり想像しようとしてみても、うまく像を結びません。

それでも同じ日本人として、上空に達することなく撃墜されたゼロ戦の搭乗員の悔しさはいかばかりであったことかと、その片鱗を感じ取ることはできます。焼けただれ、残骸と化したゼロ戦を前に、搭乗員も基地員も滂沱（ぼうた）の涙に暮れたに違いありません。滑走路の向こうに75年前の日本兵の

姿が浮かび、灼熱の陽射しのなか、陽炎のように揺れた気がしました。セブ基地に集結したゼロ戦の80機が失われたことは、事実上、日本海軍の航空隊が壊滅したことを意味しています。そのことは日本軍に、ある重大な決断を促すことになりました。「ダバオ水鳥事件」と「セブ事件」という不祥事が続いた責任をとり、第一航空艦隊の指揮をとっていた寺岡中将が更迭され、その後任としてフィリピンに到着したのが大西瀧治郎中将です。

9月1日の時点では250機あったゼロ戦が、セブ事件などを経て、大西が着任した頃には99機を残すのみとなっていました。この数ではまともな航空攻撃は成り立ちません。日本海軍がかるうじて温存していた航空戦力が壊滅し、絶望だけが支配するなか、大西中将を中心に、以前から温めていたある作戦が実行に移されることになりました。

たつた1機のゼロ戦で敵空母を撃沈できる作戦――、すなわち神風特攻隊による体当たり攻撃です。思えばサイパンにおいてもテナアにおいて、日本軍が玉砕を遂げるなか、海軍航空隊は友軍を支援するために空から米軍を攻撃したいと忸怩（じくじ）たる思いを募らせていました。

しかし、連合艦隊が米機動艦隊に敗れ、制空権を米軍にもぎ取られた状態では、手の出しようがなかったのです。ペリリュー島においても、同じことが繰り返されました。ペリリュー島の日本軍は兵力においても火力においても圧倒的に勝る米軍を前に、驚異的な奮闘を続けていました。

しかし、大本営は数少ない航空機と搭乗員を温存する策をとり、航空隊の出勤には同意しませんでした。その頃、ダバオ水鳥事件によって通信設備を失った一航艦司令部は司令部としての機能を果たせなくなっ

た。この日、グラマンの迎撃に飛び立ったゼロ戦は41機、そのうちの27機が失われました。飛び立つこともできないまま地上で撃破されたゼロ戦は53機に及びます。こうしてフィリピンでの決戦に向

ていたため、フィリピンでの航空作戦の指揮は、ソロモンの海戦にて空母翔鶴の艦長を務め、今はセブ基地にある26航戦司令官有馬正文少将に委ねられていました。

敵中で孤軍奮闘しているペリリュー島の日本軍を見殺しにする。と有馬は異を唱え、涙ながらに上官に具申しています。

「戦勢の転換をはかるのは、いまだす。ペリリュー守備隊の肉弾攻撃と、敵の機動部隊に突入していったわが戦闘機隊と、夜戦隊員の敢闘と、敢闘精神は全軍にあふれております。ペリリューの敵軍を爆撃して、敢闘をつづける友軍に勇気をつけてやる必要があります。戦勝の端緒はこういふことから開けるかと思ひます」

有馬の必死の訴えについて出動の許可が下り、9月26日、一式陸攻7機が出撃しています。しかし、エンジンの不調などもあり、ペリリューにたどり着いたのは2機のみ、爆撃後に無事に帰還できた機は1機のみでした。

それでも、この出撃により、海軍航空隊としても何とか戦果を上げたという機運が一段と高まったことはたしかです。

先頭に立ち、その気概を身をもって示したのも有馬でした。有馬は「もはや通常の手段で勝利を取るのには不可能である。特攻を採用するのはパイロットたちの士気が高い今である」と述べ、「司令官以下全員が体当たりでいかねば駄目である」「戦争は年上の者から死ぬべきだ」と周囲を鼓舞しました。

そして台湾沖航空戦の最中だった10月15日、周囲が止めるのも聞かず、有馬は自ら一式陸攻に飛び乗ると、軍服から少将の襟章を取り外し、双眼鏡に刻印されていた司令官という文字を削り取りました。それは敵に死体を検分された際に、将校の身分を知られないようにするための処置

でした。つまりは、帰還するつもりのない死を覚悟しての出撃であることとを意味しています。

そのまま有馬は帰らぬ人となりました。有馬が特攻して果てたのかどうかは、米軍の記録にも残っていないため、はっきりとはわかっていません。ただし、出撃前の言動から考えて、司令官として自らが神風特攻隊の先駆けとなることで、範を示したのだと考えられています。

有馬はセブ事件の際、すでに一航艦の指揮を任されていた。セブ事件で大きな損害を出してしまつたことに責任を感じており、それを償う意味もあつたと言われています。

有言実行の有馬の死は、一航艦の指揮官として新たに赴任した大西に、海軍航空隊として特攻に踏み切る決断を促しました。

ずっと悔しい思いを重ねてきた海軍航空隊は、連合艦隊の最後の決戦となるであろうレイテ沖海戦にはなんとしなくても戦果を上げたいと決意を固めていました。

しかし、すでに可動機数が少ないため、通常の攻撃に頼っていたのでは敵艦隊に大きなダメージを与えることなど、とてもできません。最後の頼みの綱は、250キロ爆弾を搭載したゼロ戦ごと米空母に体当たり攻撃を敢行する「特攻」以外に見出せない状況でした。

特攻であれば米空母の飛行甲板を貫くことで、あわよくば撃沈できます。撃沈できないまでも飛行甲板に損傷を与えることができれば、敵艦載機の発着を一週間程度阻止できます。

今後の海戦では敵空母を無力化することが、なによりも重要でした。可動機数は少なくても捨て身の「特攻」によって、できるだけ多くの米空母を無力化できれば、すでに劣勢に陥っている連合艦隊にも勝機があると考えられたのです。

神風特攻隊は、このような背景のもとに生まれました。

ひるがえって神風特攻隊誕生までのいきさつを振り返ってみると、「セブ事件」が大きな鍵を握っていることがわかります。

「セブ事件」さえなければ通常の攻撃が行える程度のゼロ戦は残っていたと考えられるため、神風特攻隊は組織されなかつたかもしれません。まさに「セブ事件」こそが、神風特攻隊誕生の直接のきっかけとなつたのです。この事実は、案外知られていません。

その5. はじめての特攻機はセブ基地から飛び立った 「ゼロ号の男」

神風特攻隊の第1号とされるのが、10月25日にマバラカット飛行場から出撃した敷島隊の関行男大尉です。関を筆頭に敷島隊の5人は、はじめての特攻によって米護衛空母セント・ローを撃沈するなど華々しい戦果を上げて、散りました。

関大尉 セブ事件がもたらした神風特攻隊の誕生

しかし、それより4日早い10月21日、セブ基地より飛び立った特攻機が未帰還となつていいることは、あまり知られていません。そのゼロ戦に乗っていたのは、大和隊の久能好孚(こうふ)中尉です。

戦果こそ不明ですが、実は彼こそが特攻による戦死第1号です。

セブ事件がもたらした神風特攻隊の誕生、久能好孚

ところが海軍では見事な戦果を上げた関大尉を特攻第1号として発表したため、新聞各社の報道により、関大尉は軍神として讃えられました。

一方、久能中尉の名は今日においても、ほとんど知られていません。

本来であれば久能こそが特攻第1号の栄誉に浴するところを、海軍の事情によってそうはならなかつたのです。それでも久能のことをよく知る周囲の人々は、久能のことを「第1号以前の人」という意味を込めて、いつからか「ゼロ号の男」と呼ぶようになりました。

大西の決断によって生まれた最初の特攻隊は、敷島隊・大和隊・朝日隊・山桜隊の4隊でした。この隊名は、本居宣長の歌である「敷島の大神心を人間はば朝日に匂ふ山桜花」から採られて命名されています。

大和隊の隊長として自ら特攻に志願したのが久能でした。久能は海軍兵学校の出身ではなく、政法大学在学中に競争率40倍の狭き門である海軍予備航空団に合格し、海軍予備士官としてフィリピンに赴任した身で

した。久能が特攻第1号として認められなかつた背景には、海軍兵学校出身でないことが影響していると説もありません。

特攻前夜に奏でられたピアノソナタ「月光」

出撃を明日に控えた夕食のあと、搭乗員と整備員がささやかな団らんを楽しんでいたとき、士官用の食堂に置かれていたピアノから、哀切を込めた静かなメロディがこぼれ出しました。

ベートーヴェンのピアノソナタ「月光」です。奏でていたのは久能でした。

クラシック音楽を愛し、ピアノをたしなんでいた久能は、ときどき食堂のピアノを奏でました。セブ基地に流れるピアノの音に、隊員たちはときに心を慰められ、ときに故郷での懐かしい日々を思い起こしたことでしよう。

明日は特攻として散る身と誰もがわかつていただけに、この夜のピアノの音色は、いつになく隊員たちの心を揺り動かしました。同期していた上官は「心なしか、さようはその音色がことのほか澄みきつて私の心に強く響いている」と

手記を残しています。ピアノの音色を聴きながら、多くの整備士官があふれる涙を堪えることができずに、泣きじやくっていたそうです。

そのときにはすでに、久能の覚悟は定まっていたのでしよう。日中、整備士に対して久能は、自分の乗るゼロ戦から機銃を降ろしてくれと頼んだとの証言が残されています。

「なまじ銃があると、それに頼ってしまう。頼っておつたら、目的が達せられんからな」

整備士は「空戦になるかもしれないから」と、機銃の取り外しを拒みました。

それでも久能は、「セブが陸戦になつたら機銃が必要じゃないか」と取り外しを求めたとされます。

すでに久能は、「僕は明日出撃したら絶対に戻ってこない。特攻できない時はレイテ湾へ行く」と明言していただけに、帰還する気はさらさらなく、機銃はセブの防衛戦に使つた方がよいと考えたようです。なんとか久能を説得し、機銃の取り外しを思いとどまらせた整備士は、戦後に次のように語っています。「久能は、私らの同期じゃ空戦がいちばんうまかつた。おつとりとした、実力を内に秘め、笑顔を絶やさん男でしたよ」



関行男(せき ゆきお/つらお、1921年8月29日-1944年10月25日)は日本の海軍軍人。海兵70期。レイテ沖海戦において、初の神風特別攻撃隊の一隊である「敷島隊」の隊長として特攻し、アメリカ海軍の護衛空母セント・ローを撃沈したことで、死後「敷島隊五軍神」の1人として顕彰された。



久能好孚(くのう こうふ、1921年1月15日-1944年10月21日)は、日本の海軍軍人。戦死による特進で最終階級は海軍少佐。未帰還になった神風特攻隊大和隊の隊長であり、特攻第一号とする主張がある。

「志願する者は一步前へ！」

思えば、特攻隊に真っ先に志願したのも久納でした。ゼロ戦の搭乗員を集め、玉井副長が神風特攻隊を募

「遅かれ早かれみな死ぬんだから、行け！」

久納が叫ぶと、全員が一步前へと歩を進めたと記録されています。

セブ基地より発進した特攻機

10月21日午後3時、索敵機から「米機動部隊発見」の一報が届くと、爆弾を積んだ3機の特攻機とそれを援護する直掩（ちよくえん）2機が出撃準備を整え、中島飛行長による精神訓話が始まりました。

問題は、この訓話をやたらと冗長だったことでした。これは中島の悪癖であったと言われています。

海戦では1分でも早く敵を発見し、先に攻撃を仕掛けた方が有利です。訓話に時間をとられ、すぐに飛び立てなかったことは、取り返しのつかない悲劇を呼び込みました。

ちょうどその時、グラマンの一群がセブ基地上空に襲撃したのです。整備を終えて滑走路脇に並べられ、飛び立つ寸前だったゼロ戦5機は、瞬間に炎上しました。

残るゼロ戦は、まだ整備が行き届いていない3機のみです。グラマンが帰投した方向に米機動艦隊がいるに違いないと考えた中島は、久納らに追い討ちを命じました。

久納と中瀬一飛曹が爆弾を装備し、大坪一飛曹が直掩機としてつく

ことになり、一刻を争うなか、編隊としての集合を待つことなく、久納は単機でセブ基地の滑走路をあとにしました。

中瀬機と大坪機もあとを追いまして、エンジン不調により、まもなくセブ基地に引き返しています。しかし、久納機は二度と戻って来ませんでした。久納機がその後、どのような運命をたどったのかは、誰にもわかっていません。

名誉は求めず

防衛庁の戦史資料室にある「第一次神風特別攻撃隊戦闘報告」には、次のように記されています。

「指揮官海軍中尉久納好孚は未帰還なるも本人の特攻に対する熱意と性情より判断し不良なるも天候を冒し、克（よ）く敵を求め体当り攻撃を執行せるものと推定す」

直掩機による確認もないだけに、特攻が行われたのか否かは不明ではあるものの、これまでの久納の言動に鑑みて、特攻を執行したものと推定すると述べています。

特攻の成否はともかく、正式の特攻隊員として出撃し、そのまま戦死を遂げた以上は、久納こそが神風特攻隊「ゼロ号の男」であったことは間違いないでしょう。

ただし、「第1号」にしろ「ゼロ号」にしろ、順番にこだわるのは久納の戦友やセブ基地の関係者に過ぎず、久納自身は後世の人間がことさら順番にこだわることを迷惑がっているかもしれない。

なぜなら久納は、次のような発言を残しているからです。「直掩機は無駄だから他に使つてほしい、戦果の確認も不要。名誉も要らない。ただ敵艦に突入するだけ」

その言葉はあたかも予言であるかのように成就され、久納は直掩機なしの単機での特攻を敢行しました。特攻後の名誉など、久納は端から気にかけていなかったのです。

その後も続けられた特攻

久納によるはじめての特攻攻撃以来、セブ基地からも多くの神風特攻隊が出撃しました。久納とともに出撃しようとして果たせなかつた中瀬一飛曹は10月25日に特攻に出たまま未帰還となり、大坪一飛曹は米空母カリニン・ベイへの体当たり攻撃を成功させ、同空母を大破させて果てました。

セブ基地から最後の特攻機が飛び立ったのは、翌1945（昭和20）年1月3日の第30金剛隊でした。フィリピン全体での最後の特攻機となったのは、1月25日にツゲガラオ基地より発進した第27金剛隊の住野中尉です。

神風特攻隊「ゼロ号の男」と呼ばれた久納がセブ基地から初出撃して以来、およそ3ヶ月に渡り特攻は繰り返されました。その間、海軍では323機、陸軍では202機の特攻機が未帰還（機数が多いのは台湾などからフィリピンに航空機を移動したため）とされています。そのことは機数以上の搭乗員が、散華したことを意味しています。その大半は20歳前後の若者でした。

神風特攻隊はフィリピンだけで行われたわけではありません。レイテ沖海戦における神風特攻隊の戦果があまりにも過大だったこともあり、フィリピン以降の日本軍の戦いでは特攻が当たり前のように繰り返されたのです。

今は最先端のビジネス街へと姿を変えたITパークですが、目を閉じて75年前に思いを馳せるならば、神風特攻隊として散華した若者たちの声を聞き取れるかもしれません。彼らの死がけして無駄でなかつたことは、今日の平和に満ちた日本の繁栄ぶりを見れば明らかです。彼らの尊い犠牲の上に、後世を生きる私たちの現在があることを、忘れるべきではないでしょう。アスファルトからの照り返しが、

さらなる暑さを煽るITパークには、目では確認できないものの、セブ基地だった頃の記憶が鮮やかに刻み込まれています。ITパークを訪れたなら、ゲートから真っ直ぐ伸びている道路に立ちみてみてください。そこはかつて海軍航空隊が使っていた滑走路です。その滑走路の向こう側に、整備員が手にした帽子を力いっぱい振るなか、ゼロ戦に乗り込んだ特攻隊員が凛々しく敬礼をしながら飛び立っていく光景を、あなたも目にできるかもしれません。

PTN TRAVEL CORP
女子旅
CEBU 最高!!

(+63)32-340-7910 PTNトラベル 検索
@zpq3556y info@ptn.com.ph

エメラルドグリーンダイビングセンター
Emerald Green Diving Center

☆☆ ジンベエツアー開催 ☆☆

日本人インストラクターが5人常駐!!ダイビングが初めての方やお一人で参加される方にも安心。少人数、安全そしてきめ細かなサービスで快適なダイビングを約束♪またセブ島の南サンタングー、モアルボアル、ボホールにも支店(もちろん日本人インストラクター常駐)がありますので、マクタン以外の海を潜りたいダイバーの方は、ぜひこちらも潜ってみてはいかがでしょうか?

電話: (032) 495-7728 or 495-8372
携帯: 0917-321-6349 (日本語可)
場所: Anemone Resort 内
Buyong, Maribago, Lapu-lapu City,

セブ島通信を見て事前にダイビングをご予約された方オリジナルTシャツ贈呈&ランチ無料!
プロモ期限: 当セブ島通信発行年月より1年間

広告掲載募集

★セブ島通信に記事を掲載したい方は「メール: info@ja-cebu.com」迄、お問合せください。

★セブ島通信では、発行日(奇数月の月初)の1ヶ月前を締切として原稿を公募しております。

便利な IDカード

セブ日本人会では、協賛店／協賛ホテルでお得な特典を受けることができる ID カードを発行しております。緊急時の連絡先や簡単な身分証明としてもご使用いただけます。

会員の 18 歳以上の配偶者・ご子息に限り有料で発行いたします。

未だ ID カードの手続きをされていない会員の方もこの機会に取得されることをお勧めします。ID カードの更新、新規は無料です。紛失などで再発行の場合は実費費用負担をお願いしています。負担額は 200 ペソです。

セブの美味しい地鶏を食べに来ませんか?
Q-Bay Japanese Restaurant

Q-Bayは、オープンエアが気持ちいい気軽に立ち寄れる居酒屋です。一日の疲れを癒しに来ませんか。
焼き鳥は100年続く秘伝のタレと、塩からお選び下さい。長時間コトコト煮込んだこだわりのラーメンもどうぞ。
ランチメニューは ラーメン、丼など 全品200ペソ以下でご利用いただけます。

☎ 032-401-0402 ✉ qbayresto@gmail.com 📍 Q-Bay restaurant

By the 4 Ground Floor IT Park, Lantap, Cebu City
月～金: 12:00～14:00 日～木: 17:00～25:00 / 金・土: 17:00～27:00

三河屋
日本食材あります

JAPANESE GROCERY CONVENIENCE STORE

三河 食材 日用雑貨
文房具 飲料

配達も承ります。

住所(マボロ): TAA Center Door 10, F. Cabahug St., Kasambagan
電話番号: +63 32 266 7954

セブ日本人会 協賛店／協賛ホテル一覧

食材店

町屋マート
三河屋

ホテル・ビーチリゾート

Movenpick Hotel Mactan Island Cebu
Shangri-La's Mactan Resort and Spa Cebu
Marco Polo Plaza Cebu Hotel
Waterfront Cebu City Hotel
Waterfront Airport Hotel
Waterfront Insular Hotel Davao
Jpark Island Resort & Waterpark Cebu
Maribago Bluewater
Blue water SUMILON ISLAND
Blue water PANGLAO BEACH
Lubi Resort Santander
Anemone Resort and Tours Cebu
Kandaya Resort Hotel

ダイビング・マリンスポーツ

アクアマリンオーシャンツアーズ (マリンアクティビティ)
ブダンディン・マリン・ダイバー
アクアパティス
エメラルドグリーン・ダイビングセンター
—マクタン店
—サンタダー店
—モアルポアル店
—ボホール店

飲食店

【マンドウエ市】

オイスターベイ (シーフード)
スキレット (和洋食)
HAPPY SUMO (和食)
Tao Yuan (中華料理)
松之屋 (和食)

【マクタン島】

Oishi Cebu Japanese Restaurant / 旧だるま (和食)
空海 (和食)
夜桜 (和食)
マリバゴグリル (フィリピン料理)

【セブ市】

はる / 旧さっちゃん (お好み焼き)
—タランバン店
悟空 (和食) マボロ店
ミッキーズ (ケーキ)
Q兵衛 (和食)
TYMAD BISTRO (フランス料理)
夢屋喜兵衛 (和食)
AMPERSAND (西洋料理)
寿や (ラーメン)
秋田 / AKITA (和食)
Mio Cafe and Restaurant (フィリピン料理)
韓陽苑 (焼肉レストラン)
幸 全店 (日本食レストラン)
麻布 (日本食レストラン)
Circa 1900 (洋食)

一路発 (ラーメン)

但馬屋 (焼肉)

Jazz'n Bluz Bar & Restaurant

美容・健康

ワウ・セブ歯科医院 (歯医者)
スマイルデンタル (歯医者)
Japanese Tea Lounge (マッサージ)
AVALON SPA (マッサージ) マンドウエ市
ProDent Advanced Oral Health (歯医者): セブ市)

レジャー・スポーツ

セブトップ (遊覧飛行、体験飛行)

その他

Character Studio (オリジナルグッズ)
誰でもヒーロー (ボランティア)
NPO セブンスピリット / Sevnsprit (ボランティア)
ジャパン支援センター (退職者ビザサポート)
QQ English (英会話学校)
DT Cebu (翻訳・年金申請業務)
Sky Water Park (プール & レストラン)
Wabi Linkage Corporation (翻訳業務)

旅する

フレンドシップツアーズ
KSB トラベル
AS レンタカー

割引き、もしくは特別サービス御座います。必ず会員証をご持参ください

広告募集中です。セブ島通信の発行費は広告料金でまかなっています。ぜひご協力ください。

【広告料金】 ① 3分の1 2段 800 ペソ
② 2分の1 2段 1,200 ペソ
③ 3分の2 2段 1,600 ペソ
④ 全幅 2段 2,400 ペソ

【お願い】 ① 最低 6 ヶ月は継続してください。
② この 3 号分は同一原稿です。
③ お支払は前払原則です。
④ 完成した原稿をお持ちください。

【お申込みは】
セブ日本人会事務局
電話: 032-343-8066
FAX: 032-343-7663



閑散とした成田空港

成田空港レポート

育藤 淳 from 9月5日
空港内のカフェより



私は今、成田空港のローストビーフサンドウィッチを提供しているカフェから、この記事を書いています。

9月5日の今日は、セブと成田の往復便が出る日です。

台風の影響で成田空港は多くの便が欠航していますが、8時半現在、今の所はセブ行きの便はキャンセルにはなっていません。セブパシのマニラ・成田便はキャンセルされているのです！

さすがセブ、神風が吹いています。まあ、あくまで今の所なのでこれから欠航になるかもしれません(苦笑) 入国ビザは無事ゲットできたので、飛行機は書類があればまず乗れるはず。あとは最難関のセブのイミグレです。

うわさでは、偽装ビザを使って入国しようとした韓国人がいるらしく、イミグレが厳しくなっているようです。

最悪、強制送還も念頭に入れたつ、感じの良い白シャツを着て怪しい人じゃないアピールをしたいと思います！ さて、成田空港ですが公式HPにか

カフェ関連はほとんど休業しています。8時台で空いているのはマクドナルド、スタバ、そして私がいまいるローストビーフサンドウィッチのお店。しかもスタバはあのエスカレーター上がった先にある、スタンディングのところだけです。お昼周りはもう少しだけレストランはオープンしますが、それでもご覧の通りほぼ空いていません。

お土産屋さんもほぼ全滅で、成田のイミグレを通過した先のショップもほぼ空いていないようでした。

実際に体感した感じでは、成田エクスプレスはほとんど乗車している人はおらず、一人一両です(笑)。

なお、成田エクスプレスは便数が大幅に減っているのに注意ください。今日は欠航が多いからかもしれないませんが、空港についても従業員の人数がいぐらいいので、どれだけ人が少ないかわかりただけだと思います。

今までの成田空港といえば、朝6時〜9時ぐらいまでは手荷物検査でうんざりするぐらい行列が出来ていたわけですが、それが懐かしく思えます。

何となくわかつてはいましたが、この成田空港に実際に訪れてみると、相当の人が離職もしくは休職しているのだなと思われました。以前の成田空港に戻るためには相当な時間がかかる、素人でもわかります。

新型コロナウイルスによって多くの人たちが仕事を失い、苦労されているのはどこでも同じです。私自身も仕事に大きな影響がありました。

とはいえ、悲観的になっただけでもない、世の中が切り替わった以上、私もこれを機にスパッと新しい方向へ切り替えていきたいと思っています！ 日本側だけでなく、マクタン空港の様子などもお伝えできたらと思います。まずはそのための第一歩、セブ島のイミグレをスパッと無事通過したいものです。

PS. その後、無事にセブ島に出国できました。

私の「マー」な近所

水野

ある晩のこと。夕飯を食べ終え、テレビをまったり観ていたが、そろそろ眠くなってきたので寝ようかな、なんてことを考えていたが、そういえば朝から姑の姿を見ていないと気付く。

姑と同居を始めてから何年になるだろうか。夫と結婚した当初は、姑は夫の父親ではない男性と別のところで暮らしていた。子供が生まれてからは、子守をするために毎日、通って来てくれた。同居する男性が亡くなり、我が家に同居することになったが、どこで何をしているのかよくはわからないが、夜明け頃に家を出て、日が暮れてから帰る生活をしており、あまり家にはいないようだった。が、コロナ禍でウロウロできなくなった。それでも家の中にあるより外にいる時間の方が長く、テラスで我が家の番犬と共に日がな一日を過ごしていた。

姑の年齢は正確にはわからない。誰に聞いても正確な年齢はわからない。本人は出会った頃から一貫して60才と答える。すでに20年以上経っているけど。推定70才と見ているが、このあたりではかなり元気だと思ってしまう。しかしやはり高齢ということでも、もしコロナに感染したら、と心配をしている。

なので、家にいるようにと言いつつ、聞いていた。最初はおとなしく従っていたが、GCQになったあたりから、目をはなすとまたすぐにフラフラとどこぞに行ってしまうようになった。しかもマスクは常にあごに下げているし、外から帰ってきたら手を石鹸で洗え、と言え、アルコールをつけたから大

丈夫と自信満々だし、まさに大統領も嘆く「頑固者」なのだ。

いろいろ考えれば不安だらけだが、なるべく深く考えないようにして、どうせ人間はいつかは死ぬわけだから、と腹をくくったのか、もうめんどうさから諦めちゃったのか自分でもわからないけど、そんな姑にはもうヤイノヤイノ言わずに放っておいたのだが、

「ああ、ロラ(おばあちゃん)は、今日は帰ってこないって。」と、どうもこのことはいやいなやうに驚いた。「何で?」具合が悪いって。「は?」いよいよコロナか? いやいや、具合が悪いのにどこに泊まる? と、私はかなり焦ったが、息子たちは「え? 知らない」と、スマホのゲームをやりながら、顔も上げずに言う。

翌朝、姑がいるであろう奥の集落の夫の弟のところの様子を見に行くと、のんきに朝ごはんを食べていた。「大丈夫?」と、聞けば、照れくさそうに笑って、「昨日は、めまいがしてフラフラするから帰れなかった。」と言う。「病院に行く?」と聞けば、「いや、もう治ったから大丈夫。」と帰ってきた。

なので夜は当然、帰ってくるものと思ったのだが、その晩も帰ってこなかった。すると息子が「ロラはもうここには戻ってこないって。」と思いついたように告げる。驚いて「何で?」と聞けば、さあ?と肩をすくめる。

私の周りのフィリピン人の多くが、問題が発生すると、自分はまったく関わりはありませよ、と白々しく振る舞う。どうせ後でバレるのに、フィリピンで生まれ育ったこの息子の態度を見る限り、姑が帰って来ないのは、具合が悪いわけではなく、姑は何か気が入らなくて、ここに帰ってこないのだから、と推測する。当然、息

子たちはその理由を知ってはいるが、私に言うともんどくさいことになるだろうから、知らないと言っておこう、というところだ。すると原因は私かと、考えるがまったく身に覚えがない。だってほとんど顔も見えないんだから。

翌日になり、姑の弟である隣の叔父さんが、「あいつ、帰ってこないの?」と聞いてきた。「うん。何でか知ってる?」と聞けば、「だって年寄りなのにそのへんをマスクもしないでウロウロして、最近じゃ変な咳もしてるから、ウロウロしないか、こっちに帰ってくるなって言っちゃった。」と、言う。そして、自分は正しいでしょ? と私に同意を求める。こういうときには、否定も肯定もしてはいけない。ただ、あいまいに薄ら笑みを浮かべやりすごす。なんだ、叔父さんとケンカして出ていったのね。ならばそう言えば余計な心配をしなくてもよかったのに。

それからしばらく姑は帰ってこなかった。まあ、何かあれば向こうから言うてるだろうと私も放っておいた。息子たちは「向こうの方がたたくさん人がいて楽しいって言った。」などと余計な情報をわざわざ入れてきたが、いちいち反応はせず聞き流す。

そして2週間くらい経った頃、朝起きて、玄関を開けると、姑がニコニコしながら立っていた。「もうすつかり具合もよくなったから戻ってきた。」と、私には言ったが、おそらく向こうの誰かと揉めて、居づらくなって戻ってきたのだと思う。

そして夜明けと共に表に出て、所在なげに家の前に座っている。テラスに姑が横になれるような竹のベッドでも買うことにしよう。

広告掲載のお礼

この度フリーペーパー各社(セブトリップ、咲楽、セブポット様)のご厚意により日本人会の情報、お知らせを無料で掲載していただくことになりました。いろいろな情報がたくさんの方に発信できるようになり関係者一同喜んでます。この場を借りて御礼を申し上げます。

セブ日本人会 会長 松田和人



★セブ島通信に記事を掲載したい方は「メール: info@ja-cebu.com」迄、お問合せください。
★セブ島通信では、発行日(奇数月の月初)の1ヶ月前を締切として原稿を公募しております。